# 2025.10.14 社会学(田中重人)第 1 講社会集団と文化

- 1. 社会学とは
- 2. 例題
- 3. 社会集団と文化
- 4. 宿題

# 【社会学とは】

「社会」(society) ······

人間が集まって生活を営んでいる状態

※「会社」ももとは同義

#### 【社会科学】

社会を対象とする学問の総称

・ 法学: 正義

• 政治学: 権力

• 経済学: 分配

· 社会学: 社会現象 (集団·組織·規則·慣習·····)

## 【社会学の歴史】

実証的社会学の確立:

Émile Durkheim (1858-1917)

**Georg Simmel (1858-1918)** 

Max Weber (1864-1920)

教科書 pp. 5, 40

# 【前の世代】

- 唯物論 (Karl Marx: 1818-1883)
- 社会進化論 (Herbert Spencer: 1820-1903)

社会は空気のような存在であり、私たちも その一部であるために、なかなかその存在 に気がつかない。社会学を学ぶということ は、日常的な場面で出会う社会現象に気づ くことであり、……個々人の人生と社会の 変化とのつながりに気づくことでもある。

# 【概念の創出】

- アノミー (anomie)
- · 機械的連帯 vs. 有機的連帯
- 官僚制
- Vergesellshaftung

教科書 pp. 5, 40

#### 【社会学の標準化と多様化】

・構造一機能主義と量的調査 (20 世紀中頃)

社会学の多様化 (それ以降)

教科書 pp. 6-8

# 【常識との接近】

近代の科学は、常識にすぐ追いつかれる

人文・社会科学の研究法を 研究者が独占することはできない

## 【例題】

この授業に出ている学生は 「集団」と考えることができるか。

また、彼らがとる共通した行動は 「文化」と言えるか。

# 【前回の宿題】

文化とは、特定集団が世代を超えて創出・共有・改善・継承する知、価値、信念、行動様式であり、また物質的・精神的にみずからの生きる条件を豊かにするものである。

# 【構文の問題】

#### 解釈 1:

文化とは、(A であり、また B する) ものである。

#### 解釈 2:

文化とは、A である。 また、文化とは、B するものである。

# 【語義の問題】

A:特定<u>集団</u>が<u>世代</u>を超えて創出・共有・改善・継承する知,価値,信念,行動様式

B: 物質的・精神的に <u>みずから</u>の 生きる条件

を 豊かに

(cf. 文明 vs. 文化)

#### Aのプロトタイプ的解釈 外界との交流のない閉鎖的な社会を それ自体が1集団だと考える

→ 現代社会にも似た現象はあるが、より複雑

## 【学校文化】

子どもたちは、決まった時間に特定の場所 に集まり. おとなしく教師の授業を聞かな ければならない。……このような規律訓練 を経て、その後の人生で遵守すべきとされ る暗黙の社会規範……を自明なものとして 内面化する。

# 【次回の宿題】

歴史的事件や実在の人物が登場するフィクション作品をひとつとりあげ、その内容が現実の歴史あるいは人物のイメージにどのような影響をあたえているかを考察せよ。